



令和4年12月23日  
 令和4年度学校だより NO.48①  
 加古川市立平荘小学校

## 今日は、2学期の終業式です

12月23日（金）、今日は、2学期の終業式です。2学期は、充実期ですが、子どもたちにとって、どんな2学期になったでしょうか。

先日、5年生の授業（習字）に行ってきました。5年生の子どもたちに、「みなさんにとって2学期はどんな学期だったでしょうか。2学期を過ごして、自分が成長したことを漢字一文字で表してみましょ。」と投げかけました。

5年生の子どもたちは、『聴』『仲』『集』『協』『友』・・・と、それぞれが真剣に考えた一文字を習字で表現しました。『聞』ではなく『聴』を選んだ人が何人もいました。「目で聴く、耳で聴く、心で聴く」を意識し、相手の伝えたいことをしっかり受け止めようとしています。すごい成長です。また、『集』の文字を選んだ人は、「以前よりも集中して物事に取り組むことができるようになったので、集中の集の文字を書きました。」と説明してくれました。そして、一番多く書かれていた文字が、『仲』です。自然学校のあった2学期に、仲間との絆がぐーんと深まったようです。子どもたちは充実した2学期を過ごせたようで、とてもうれしいです。



今日は終業式で、担任の先生から子どもたちに通知簿を渡します。通知簿は、子どもたちの2学期の学校での様子を保護者の皆様にお伝えするものです。特に、総合所見は、数値では表せない子どもたちの頑張りを文章表記しています。ご家庭で、総合所見を話題に、2学期の子どもたちの頑張りを認め励ましていただきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

## 地域の皆様、見守りをありがとうございました

今日が、2学期最後の登校日です。晴れの日も雨の日も、暑い日も寒い日も変わらず、子どもたちの毎日の登下校を見守り支えてくださった地域の皆様、大変お世話になりました。ありがとうございました。

先日、見守り隊の方から、「子どもたちが無事に登校できたらほっとします。ああ、今日もみんな登校できたなとうれしく思います。」という声をいただきました。地域の皆様に温かく見守られている平荘っ子は、本当に幸せです。

## 児童会活動を

### パネルで紹介！

今年度の児童会活動を一枚のパネルでまとめています。今年度は、昨年度の取り組みをベースに、さらに発展させ、多くのつながりを意識した取り組みをしています。「命つながる」「地域とつながる」「海をこえてつながる」「meetでつながる」です。

『友だち、地域、みらいとつながる平荘っ子』をテーマに、これからもつながっていきます。

## 平荘っ子のみなさん

### 平荘の地を元気なあいさつで いっぱいにしましょう

毎日、平荘っ子を見守ってくださっている地域の方から、「子どもたちの元気なあいさつで、私たちはいつも元気をもらっています。』と うれしいお言葉をいただいています。

平荘っ子のみなさん、自分も周りの人も元気になるあいさつを、これからも続けましょう。



## 道徳のローテーション授業を行いました

12月19日（月）に、4～6年生で、道徳のローテーション授業を行いました。4年生の道徳を5年生の担任が行い、5年生の道徳を6年生の担任が行い、6年生の道徳を4年生の担任が行いました。

ローテーション授業の目的は、学校教職員が一つのチームとして子どもたちに関わることや教職員自身の授業力の向上を目指しています。子どもたちにとっても、いつもと違う先生に道徳の授業をしてもらうので緊張感をもちながら学習に臨んだことと思います。どのクラスも、じっくりと考えながら学習ができていました。



4年生は『明の長所』、5年生は『小さかったお返し』、6年生は『ロレンゾの友達』の学習をしました。考える道徳を目指しています。自分でじっくりと考え、友だちの意見をしっかり聴き、自分の意見と友達の意見を比較しながら、さらに自分の考えを深めていきました。